

特別委員会報告

(案査日 3月7日～3月14日)



委員長 森 照信

一般 会 計

総務課・管理課

◎一般管理費

行政改革推進委員会メンバー構成はとの質問に、

区長連絡会、議会、有識

者等で構成され、行政改

革大綱の実施計画の進捗

状況等について提言する

との説明があった。

◎自治会振興費

区自治会事務取扱交付

金の減額については、遠

近割を変更し、各地区の

会館・集会所から本庁も

しくは総合支所の距離で

計算をするとの説明が

あった。

税務課

◎税務総務費

固定資産評価方式移行

事業委託料について、18

年度から3年かけて中川

根エリアに簡易路線価方

式移行事業を行い、19年

度は宅地の形状を計測し

評価資料を作成するもの

であり、21年度の評価替

えから統一されるとの説

明があった。

教育総務課

◎学校管理費（小学校）

機械器具借上料につい

ては、AED（自動体外

式除細動器）を各小学校

に配置するためであると

の説明があった。

生涯学習課

◎社会教育総務費

放課後子ども教室委託

料については、現在、中

央小、南部小で実施して

おり、対象児童の40%

が参加している。放課

後の居場所づくりとして、

お茶、お花、工作、陶芸

など体験学習を行っている。

今後は第一小、本川

根小での実施も検討して

いるとの説明があった。

町民課・住民課

◎老人医療費

後期高齢者医療広域連

合負担金は発足時なので

運営費だけとなっている。

地区が取り組んでおり、

保険料については、当町

は高齢者の医療費が低い

ので軽減の対象になると

思うが軽減措置はまだ未

定との説明があった。

出納室

◎会計管理費

指定金融機関派出手数

料についての質問があり、

19年度も引き続き島田信

用金庫から1名派遣して

いただくとの説明があった。

産業課・事業課

◎林業振興費

林業経営が厳しい中、

木材生産よりも環境保全

へ移行している。しかし、

林業自体、生産性が主で

なくてはならないはずで

ある。その中において木

材に付加価値をつけ、差

別化をつける意味におい

ても森林認証制度への取

り組みを進め、支援体制

を確保したいとの説明が

あった。

建設課・事業課

◎農業農村整備事業費

農地・水環境保全向上

対策事業負担金について

は、現在、地名、久野脇

地区が取り組んでおり、

地域ぐるみで農地や水を

守る効果の高い共同活動

を行っている。

大鉄・SL等タイアップ

しだれ桜の下でいきいきサロ

ン

今年度は商工観光委員会等

で検討協議をしてもらいた

いとの意見があった。

健康増進課・保健福祉課

◎予防費

へき地患者輸送車運行

委託料については坂京地

区のものであり、公共交

通機関がなく、医療機関

から4km以上であって、

15分以上を要する地域で

年25回分の予算計上である

との説明があった。

企画環境課・企画観光課

◎企画総務費

自然遺産調査委託料は

南アルプスを世界遺産に

するための調査委託料で

あり、近隣の県でも検討

している。地元町として

も県と連携して調査をし

ていくとの説明があった。

◎音戯の郷運営費

年々入客が減ってきて

おり運営維持が厳しい状

態になっている。支出の

部分を削るだけでなく、

この施設の特徴を生かし

運営していつてもらいた

い。大鉄・SL等タイアップ

しだれ桜の下でいきいきサロ

ン

今年度は商工観光委員会等

で検討協議をしてもらいた

いとの意見があった。

健康増進課・保健福祉課

◎特別 会 計

へき地患者輸送車運行

委託料については坂京地

区のものであり、公共交

通機関がなく、医療機関

から4km以上であって、

15分以上を要する地域で

年25回分の予算計上である

との説明があった。

簡易水道事業

◎中川根区域水道維持管

理費

水質検査委託料が661万

円と高額だがどうしてか

との質問に対し、19年度

は50項目の検査を行うた

め検査料金がかかるとの

説明があった。

介護予防事業費

◎介護予防事業費

いきいきサロン立上げ

助成金は立上げ時に1団

体5万円を助成するもの

で、ボランティアの人達に

よって引きこもり等のお

年寄りの健康を維持して

もらうために行われるも

のであるとの説明があっ

た。（この事業は社会福祉

協議会が行っている。）

協議会が行っている。）

平成
19年度

川根本町予算

平成 19 年度 一般会計予算

(単位:千円,%)

歳入	構成比
1 町税	1,297,871 23.09
2 地方譲与税	55,000 0.98
3 利子割交付金	1,000 0.02
4 配当割交付金	1,000 0.02
5 株式等譲渡所得交付金	1,000 0.02
6 地方消費税交付金	85,000 1.51
7 自動車取得税交付金	40,000 0.71
8 地方特例交付金	6,000 0.11
9 地方交付税	2,150,000 38.26
10 交通安全対策特別交付金	1,000 0.02
11 分担金及び負担金	30,747 0.55
12 使用料及び手数料	79,183 1.41
13 国庫支出金	126,197 2.25
14 県支出金	435,925 7.76
15 財産収入	40,229 0.72
16 寄附金	1 0.00
17 繰入金	626,181 11.14
18 繰越金	100,000 1.78
19 諸収入	120,266 2.14
20 町債	423,400 7.53
合 計	5,620,000 100

歳出	構成比
1 議会費	70,865 1.26
2 総務費	987,801 17.58
3 民生費	1,046,214 18.62
4 衛生費	590,249 10.50
5 労働費	2,251 0.04
6 農林水産費	542,124 9.65
7 商工費	229,205 4.08
8 土木費	279,951 4.98
9 消防費	391,658 6.97
10 教育費	548,645 9.76
11 災害復旧費	14,201 0.25
12 公債費	901,836 16.05
13 予備費	15,000 0.27
合 計	5,620,000 100

特別会計予算

会 計	歳 入	歳 出
国民健康保健事業	1,011,000	1,011,000
老人保健	1,173,900	1,173,900
介護保健事業	855,200	855,200
簡易水道事業	399,400	399,400
温泉事業	22,400	22,400
合 計	3,461,900	3,461,900

最後に委員長として意見を申し上げますと、本町においても、平成18年度は大きな全国行事が開催され、町内も活気にあふれておりましたが、平成19年度は大きな行事もなく、厳しい財政の中、緊縮予算が組まれ、住民の活気あるまちづくり等にも影響が出るのではないかと危惧されます。

そんな状況の中、職員におかれましては、身近な行政として、配慮の行き届いた住民サービスの維持に努めていただきたいと思います。

6月議会の予定

6月14日(木) 本会議
6月15日(金) 本会議

(一般質問)

※本会議は傍聴できません。いずれも9時からですが、予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局(5612229)にお問い合せください。